

第17回例会報告(11月1日)

【出席報告】

・会員数 58名
 ・当日出席率 70.21%
 <欠席会員> 檜垣(圭)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、菅、川上、小堀、小島、近藤、松木、村上(裕)、越智(節)、尾越、竹田、吉武
 【免除会員】原(真)、原(竜)、原田、松本、村上(敬)、佐伯、坂本、八木
 <10/18欠席補填> (10/16今治南)平尾、伊藤、村上(修) (10/15今治北)小堀、近藤、越智(務)、尾越、重松、田中、矢野、横井 (IAC)越智(節) (10/23今治南)飯沼、竹田 (10/12西条)松木

会長報告・本日例会終了後、事務局にてパスト会長会を開催します。

・先週卓話を頂きました須之内淳二パストガバナーより御礼状をいただきました。

幹事報告・回覧物：地区大会仮登録用紙、ロータリーワールド

親睦活動委員会報告・第3回コンペのご案内：12月16日(日)、今治CCにて。9時集合、9時25分スタート。また同日18:30より大須伎にて表彰並びに懇親会を開催。懇親会のみ参加もお待ちしております。出欠を事務局へご連絡下さい。

外部卓話

今治青少年ロータリー友の会 初代会長 岡本健一氏 「思い出の青少年ロータリー友の会」

久米操幹事：岡本さんは別宮町にお住まいで米穀店を営まれています。昭和30年に今治西高を卒業、伊予銀行に入行されました。42年に退職、家業の米穀店を継がれ、レストラン経営で10年ほどの空白期間がありましたが、54年から再び米穀店をされています。25年にボーイスカウトに入隊され32年から指導者、また53年から民生委員を現在まで続けられています。

岡本健一氏：今年で71歳になります。26年に中学校を卒業するときに、私を含め各学校男女1名ずつ、ロータリー賞をいただきました。高校に上がったときに「ロータリー賞をもらった者が何かやろうじゃないか」との声が上がり、28年に青少年ロータリークラブができました、ところがロータリークラブの名前はふさわしくないということで、青少年ロータリー友の会に変えました。当時のメンバーは20～30名ぐらいで、年に2、3回、四国ガスで会議を開いていました。清掃活動が主で、ドラム缶を切ったゴミ箱を各所に置いて回収するなどしました。親クラブのお世話で神戸か大阪のRCの交流キャンプに、六甲山に連れて行ってもらいました。同行者の1人が落ちてきた岩で、小指と薬指半分をなくす大怪我をしました。翌年本人に会ったとき、元気だったのでうれしく思いました。

今の友の会を活性化する方法をいくつか考えました。親クラブが活動を決めるのではなく、友の会に計画を立てさせて必要なときに援助してやるのがいいのではないのでしょうか。また、友の会は年齢差があるので、例えば中学、高校に分けて行事をやるのも1方法です。進学、就職の際に内申書に「ボランティア活動をしている」と記入してもらえそうな、バックアップをするシステムも必要でしょう。今の子供たちが忘れていた伝統に祭りや盆踊り、亥の子などがあります。木登り、コマ回し、縄跳び、缶蹴りなども今では余りやりません。子供たちは、ガキ大将がいて、その中で遊びを覚えました。親として子供をもっとしつけなければなりません。「自然を大切に」「奉仕ができる」「子供と一緒に遊ぶ」などが大切です。ボーイスカウトに関わって57年になります。後藤新平の言葉「人のお世話にならぬよう、人のお世話をするように、そして報いを求めぬように」を座右の銘にしています。

光藤廣司会長：今治RCの今年のテーマが「世のため人のために我を忘れて自らを捧げる」です。岡本様は奉仕を何十年も前から積み重ねてこられました。今後も健康に注意されましてご活躍をお祈り申し上げます。

<ゲスト> 今治青少年ロータリー友の会 初代会長 岡本健一氏

次回例会(11月8日)

【R財団委員会アワー】

<会員誕生祝> 大澤 正尚氏(11/13)

<結婚記念祝> 金森 節生氏(11/8) 西信 正男氏(11/9) 飯沼 康字氏(11/10)

{ 献立：国際ホテル }